

令和2年(2020年)9月30日(水曜日)

(第三種郵便物認可)

関東経産局から職員受け入れ

行政の人材育成に協力



経済を活性化するための諸施策に生かすことが狙いとなっている。同社では参加する職員が中小・中堅企業のビジネスに対する理解を深めるため、研修内容を工夫。製造現場の見学や営業・外注先への同行に加えて、金融機関との折衝や技術開発の検討会〔写真〕にも同席するなど充実したプログラムを用意した。訪問先にはさまざまな業種・規模の企業を選ぶなど、理解の幅をより広げられるよう努めている。

萩野社長は「政策を策定し実行するには実際の企業の中で生かされうる意味が大きい」と話すのは銅合金の鋳造・鍛造品メーカーである三芳合金工業(本社・埼玉県三芳町)の萩野源次郎社長。同社では関東経済産業局の人材育成に協力し、3週間にわたり職員研修を受け入れている。研修は職員が民間企業の現場で、製品の価値やさまざまな工夫を肌で感じる機会を設けるもの。そこで得られた知見を地域と話している。

三芳合金工業
令和2年(2020年)9月30日(水曜日)
(第三種郵便物認可)